

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
(一般社団法人スマイルアース)
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

楽しそう！やりたい！ と思うことをしてきたら、 たまたまボランティアにつながりました

富士町ボランティア協議会会長の杉野幸子さんにお会いしてきました。

杉野幸子さん(内野地区)



杉野さんとボランティアの合いは、社会福祉協議会の絵手紙グループの活動から。はじめは、ボランティアグループとは知らずに、絵手紙を習いたくて入会したそうです。月に一度、第二木曜日にフォレストふじで活動し、富士大和温泉病院や富士町ふれあいまつりでの郵便局絵手紙コーナーなどに作品を展示。また、ボランティアとして、毎年、一人暮らしのお年寄りに年賀状を送っています。富士町には一人暮らしのお年寄りが百三十四人もいるので、メンバー九名で描くのはなかなか大変で



富士大和温泉病院、受付の左側テレビの後ろに貼ってあります。

す。「もっとたくさんの人に会員になってもらえたら」と杉野さん。

杉野さんは民生委員でもあり、民生委員女性部の六人グループで、認知症の人への対応を紹介する寸劇を小中学校やイベントなどで披露しています。取材した日の前日にも、関屋地区にある高野岳良源寺の節分祭で、劇を披露してきたということでした。



石楠花はそのままに家建て直す

いつまでも大事にしたい宝物です。

晴好雨奇

木原昭芳

た。お年寄りやその家族を支援する「おたっしや本舗」(地域包括支援センター)が作成した台本を、杉野さんたちは佐賀弁にし、アドリブも加えて演じます。取材中、杉野さんの一人芝居で私も見せていただきましたが、それはそれは面白かったです。また、杉野さんの佐賀弁が温かい！認知症という重い話題なのに、まるで吉本新喜劇でも見ているかのように、面白くわかりやすく、認知症の方に対してどのように接したらいいかを理解することができます。

の、復帰してからは定年まで勤め上げました。杉野さんのお話を伺っていて、驚いたのは、その私生活の充実が多くて、楽しそう。週に一、二回、多いときは三回も、三瀬のスマイルセンターに通い、流れるプールでの歩行や運動プログラムに参加して身体を動かしています。海外旅行が好きで、これまでに何カ国も訪問されています。中でもハワイが大好き。ハワイが好き過ぎて、息子さんの結婚式をハワイで挙げてもらったほどです。男女共同参画の推進を目指す「佐賀県翼の会」という女性団体による海外視察で、おとしは、モンゴルに行くと馬にも乗ったそうですよ。「翼の会」の海外視察は毎年行われていて、福祉施設や保育園などを訪問したり、その国の女性団体と交流したりしています。また、認知症予防にと始めた「アメリカンフラワー」(樹脂に膜をかぶせてワイヤーで組む造花)



中学校での寸劇の様子

杉野さんは、内野のご出身。松梅中学校時代、脚が速かったので陸上の選手として中体連に出場しました。そのとき、みんなはスパイクをはいていたのに、自分たちだけ素足で走って恥ずかしかった記憶があるそう。短大に行くつもりでいたけれど、台風で田んぼが流れてしまったため、栄養士になる夢を諦め、農協で働き始めました。結婚、出産で一時期離職していたもの



アメリカンフラワー作成中

も、趣味の域を超えて、今では先生をされるまでに。「何でも途中でやめんがよか。続けることが大事。アメリカンフラワーも好きだったから続けてきて、先生になれた」

最近では健康吹き矢も始めたし、麻雀もやってみたくて、まだまだ楽しみは広がっていきそうです。



読み聞かせの様子

杉野さんは、今後の目標として、まずは富士町ボランティア連絡協議会内に九つあるボランティアグループの状況を「ペンヤッ」と把握したいと思っています。そして、現在、富士町では福祉ボランティアが中心となっていますが、歌や踊り、楽器などのグループを増やし、ボランティアとして福祉施設などで発表する機会を作っていくつもりです。そうすれば、施設にいる方々の慰問になるばかりでなく、発表の機会が増えるということも発表する側の励みにもなるからです。ご自分でも、「以前習っていた帯舞をまたきれいに覚え直して、慰問に行きたい」と張り切っています。

明るい笑顔と温かい佐賀弁で楽しいお話をたくさん聞かせてくれた杉野さん、幸子さんというお名前の通りとっても幸せ

うで、私もお話を聞いてもらううちに、元気を分けていただきました。こんな方が慰問に来てくれたら、みんな元気になってしまいますよね。(記事 恵良五月)

参加者募集!! パソコン教室

現代社会においてパソコンやタブレット等は家庭に欠かせない機材の一つになってきました。今回はエクセル初級編を勉強します。

内容はエクセルを使って家計簿などの簡単なシートを作成します。

4回とも出席できる方、是非この機会にエクセルを勉強しませんか？

- 講師 ふじねっと 八田泰伸
- 日程 4月9日、4月23日、5月7日、5月14日
- 時間 19時～21時
- 参加費 500円
- 定員 10名(先着順)
- ※文字入力の出来る方
- ※パソコンを持参できる方

連絡先 富士公民館 58-2882



温泉病院だより この病気は何科??

最近ではテレビで白血病が話題になることが増えました。白血病は血液の癌で、それを専門としているのが、内科の中でも血液内科になります。佐賀では数少ない血液内科専門医の資格ですが、当院では佐野院長が取得しています。

内科として他に、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科が常勤として勤務し、膠原病内科が毎週金曜日の午前中に佐賀大学の方から来られています。

具体的にはどのような病気を扱っているかというところ、

【消化器内科】

胃力メラ、大腸力メラなど胃や腸に関する病気を扱います。ピロリ菌の除菌なども当院で行えます。

【呼吸器内科】

肺に関する疾患全般（癌、肺炎、喘息など）、肺炎球菌ワクチンも当院で予約を受け付けています。

【腎臓内科】

尿所見の異常、腎機能低下（人工透析含む）です。尿管結石や膀胱腫瘍、前立腺に関しては泌尿器が専門となり当院では扱っていません。

【膠原病内科】

リウマチなどの自己免疫疾患となっております。

どの科にかかったらいいのかわからない方や、初診の方は当院では総合診療科が窓口となり、専門的治療が必要であればそれぞれの担当医に相談されます。また、当院の内科医は総合内科専門医の資格をみな取得しており、一般的な内科の加療はどの医師も行えますので、専門と違う病気や気になることも気軽に相談ください。

内科主任 坂本 桜



医師スタッフ

佐賀市立富士大和温泉病院
63-0111
ホームページ
http://www.hospitalfj.saga.jp/

特産品開発等の取組に対し 支援を行います

※目的

所得向上を目標として、農業者等の組織する団体が行う特産品の商品開発、ブランド化、販路拡大等の取組に対し、経費の支援を行います。

※対象者

富士地区の生産組合、生産部会、農産物直売所、その他農業者等の組織する団体

※対象となる取組

①特産品開発の為に取組む事業
②特産品の認知度の促進（ブランド化）、販路拡大等に関する事業
③その他右記①、②に必要な事業

※対象となる経費

謝金、賃金、旅費、消耗品費、資材費、印刷製本費、広報費、保険料、通信運搬費、使用料及び賃借料等

※補助率（予算の範囲内）

商品開発等に取り組みに当たって必要な経費の10/10。総事業費10万以上の事業で上限額50万円/年度まで

※応募期間

平成31年4月3日（水）～12日（金）

※問い合わせ先

佐賀市富士支所
総務・地域振興グループ
（農業担当）
電話 58-2112



ふれあいる一む 4・5月の予定

ふれあいる一むは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいる一むです。

※ 問い合わせ：佐賀市社会福祉協議会 富士支所
TEL 58-2311

★ 4月の予定 ★

- 3日（水）わらべうたサロン（タッチケア&デコカレンダー作り）
- 4日（木）ふれあいる一む 休館日
- 5日（金）かふえタイム（Book Cafe ～春の世界～）
- 9日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- 12日（金）ぐんぐんキッズ（こいのぼりを作ろう）
- 19日（金）ぐんぐんキッズ（クッキング～春のキャベツでお好み焼き～ 参加費300円※要予約）
- 23日（火）ぐんぐんキッズ（お外で遊ぼう -図書館までおさんぽ-）
- 26日（金）ぐんぐんキッズ（バスポムを作ろう）

★ 5月の予定 ★

- 7日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- 8日（水）わらべうたサロン（タッチケア&デコカレンダー作り）
- 10日（金）ぐんぐんキッズ（おゆずり会）
- 17日（金）ぐんぐんキッズ（クッキング～たけのこを味わおう～ 参加費300円※要予約）
- 24日（金）ぐんぐんキッズ（乳幼児救急法講習 参加費300円）
- 28日（火）かふえタイム（Book Cafe ～工藤ノリコの世界～）
- 31日（金）ぐんぐんキッズ（バス遠足～森くらぶへ遊びの行こう～※要予約）

おたっしや本舗富士からのお便り

認知症は、誰もがなる可能性がある病気です。日本人の平均寿命は著しく伸び、本格的な高齢社会に突入しており、認知症の高齢者も年々増加。2025年には約700万人に達すると予測されています。そして、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症と言われています。富士町でも、国や県、市町の計画を受けて「認知症サポーター養成講座」を、サロンや小中学校などで実施しています。そこで今回は、認知症サポーターについてお知らせします。



参加者はサポーターの目印としてオレンジリングが配布されます

認知症サポーターについて

認知症になっても、おだやかに尊厳をもって暮らしていきたい。そのために必要なのは、周囲の人たちの理解と支え合いです。認知症について正しい知識をもち、認知症の人を見守る人を増やし、安心して暮らせるまちづくりを目指そうと始めたのが認知症サポーター養成講座です。

講座を受ければ、認知症の人を応援するサポーターになれます。講座はこれまでに地域や学校、企業や団体で実施され、サポーター数は1000万人を超えています（2018年3月）。

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。認知症の人や家族に対して温かい目で見守る応援者のことです。困っている人がいたら、正しい接し方で手を差し伸べることができます。受講は90分で、出張講座も可能です。

富士音楽サロンのご案内

会場 富士公民館（フォレストタカシ）

開催日 毎月第4木曜日開催

4月25日/5月23日

時間 13時30分～15時00分

※参加者募集中！

見学は無料です。

気軽においでください。

ロコニで順調に

会員が増えていきます！

*** 富士町の民話 ***

ふうけ者の祝言（倉谷話）

むかし。

倉谷にふうけ者のおったて。

そして、そのふうけ者が嫁ご

ば貰うことになったて。

そいばってんが、ちようど祝言の日が雨の降いよったて。そいもんじや嫁くさんの、こう大

きか蛇の目の傘ばさして来よらしたて。そいぎ、そいば見たふ

うけ者は、

「よそわしか、

あぎゃん大きか傘

ば、さして来んな

いは、うちん戸口

はこうまかとか

い、あばかんじや。

そんないば」て言うて、のこは

持つて来て、戸口の柱はおし切っ

てしもうたてったたい。

麻那古 嘉村秀一

（当時70才）

出典 富士町の民話51頁

神水川パークゴルフ場 大会日程 TEL0952-51-7005

- ★4月の予定
- 一般者大会
- 3日（水）ペア大会
- 11日（木）一般研修会
- 20日（土）神公協月例会
- 25日（木）ちどりの湯杯
- 富士町民大会
- 5日（金）内藤杯
- ★5月の予定
- 一般者大会
- 8日（水）ペア大会
- 18日（土）神公協月例会
- 26日（日）さわスポレク祭
- 定休日 21日（火）

イベント情報

4月21日 58-3200

4・5月の行事予定

4月

◆町内小・中学校入学式

◆佐賀市消防団北部方面隊

入退団式・合同訓練 7日

◆佐賀県議会議員選挙 7日

◆市長と語る会 16日

◆狂犬病予防接種 17日

5月

◆弁財天祭（町内各地）

◆関東富士町会 26日

※行事につきましても順不同、日程の変更があります。ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は
5月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kohoufuj.html> に掲載しています。